

# 第37号



ニュース

URL ; www.tops-h.net

**\*加盟団体\***

- サンフレッチェ広島
- JTサンダース
- 湧永製薬
- 広島メイプルレッズ
- 広島ガスバドミントン部
- NTT西日本広島ソフトテニスクラブ
- 中国電力陸上競技部
- コカ・コーラウエストレッドスパークスホッケー部
- 広島東洋カープ

## 男子 ベスト4独占 広島オープンシングルス



4月7日に順延されていた広島オープンシングルス大会が広島中央庭球場で行われた。

今回、男子が44エントリー、女子が13エントリーの中、NTT西日本では男子からは7選手、女子からは3選手出場した。男子は見事に水澤選手が優勝、2位に堀選手、3位村上選手、長江選手とベスト4を独占。女子は優勝こそ逃したものの、新人の柴田選手が見事に3位入賞を果たした。また、ベスト4は逃したものの男子は館越選手と原選手が、女子は三好選手と伊藤選手がベスト8に入った。

5月3日～5日には大阪でアジア選手権日本代表予選会が行なわれる。11月に開催されるアジア選手権大会に日本代表としての出場権を獲得する為どのペアも熱戦を繰り広げることになるだろう。特に世界大会でも結果を出し実力を伸ばしてきた佐々木・大庭ペアが優勝し、自力で出場権を獲得できるかに注目したい

りんくうマラソン参加  
次回FFへ



3月25日に三原市で行われた第2回ひろしまりんくうマラソンにゲストランナーとして中国電力からは藤森選手と岡本選手、NTT西日本ソフトテニスクラブからは堀選手・村上選手・館越選手・水澤選手、CCWRからは太田選手他3名がゲストランナーとして42.195kmを走りきった。  
今大会は雪が降る悪天候の中で行われた。一般参加者のチームも多数参加しており、どのチームも寒さに負けず走りきった。今回ゲストランナーとして参加したトップス広島チームも全体成績では3位に入る走りを見せ、大会を大いに盛り上げた。特に中国電力の2選手が走る姿は会場の多くの人の注目を集めた。また、選手達が走る間声援を送る一般参加者の姿も多く見られた。

## ベテラン選手活躍

### V・プレミアリーグ残留決定



3月31日、4月1日に神奈川県の大和スポーツセンター体育館でV・プレミアリーグ残留を懸けたチャレンジャーマッチ（入れ替え戦）が行なわれた。  
18年ぶりの入れ替え戦となった初日は、直前の試合でプレミアリーグの大分三好が敗れ嫌な雰囲気ではあったが、甲斐選手と徳元選手のベテラン選手達の攻守の活躍もあり、1セットを落とすも3-1で初戦勝利を収めた。  
2セットを取れば残留が決まる入れ替え戦最終日は、2セット先取したことで、残留を決めたものの続く第3セット徳元選手の負傷による交代もあり、第3セットを失った。続く第4セットでなんとか盛り返して3-1で勝利を決めた。

リーグ残留を決めた試合ではあったが、今後の課題も見えてきた内容となった。

JT	ジェイテクト
3	25-23 1
	19-25
	25-19
	25-22
3	25-14 1
	25-16
	22-25
	25-22



↑マツダスタジアムで表彰される前田投手



## マエケン

### ノーヒットノーラン達成



4月6日、横浜DeNAベイスターズ戦で前田健太投手がカープでは佐々岡投手以来13年ぶりとなる、ノーヒットノーランを達成した。これはプロ野球史上74人目の大記録である。

試合では2つのフォアボールを許すものの、9回にも146キロのストレート、149キロのストレートを投げる姿を見せた。昨シーズン惜しくもノーヒットノーランを逃したこともあり、ヒーローインタビューではノーヒットノーランの喜びを語った。ノーヒットノーラン達成記念プレートが、マツダスタジアムの外野指定席のレフト後方に取り付けられているので、試合に足を運んだ際には是非とも見てほしい。

今シーズン前田投手だけではなく、バリントン投手、福井投手、大竹投手、野村投手などの投手陣の活躍もあり、6連勝もしている。また、14試合を消化した時点ではセ・リーグのランキングトップに立ったプロ3年目の堂林選手にも注目したい。念願のクライマックスシリーズ進出、21年ぶり優勝に向けますます目が離せない。

## 東長濱・山中選手 引退試合

4月の23日に湧永満之記念体育館で東長濱選手と山中選手の引退試合が行われた。

今回の試合はベテランチームと若手チームに分かれての15分ハーフの紅白戦。社員やファン約300人が駆け付けた。

1点を奪う展開が後半残り1分まで続き、19-20から東長濱選手のシュートにより20-20の引き分けでタイムアップ。東長濱選手の得点力、山中選手の活躍のみならず、若手チームの後続の力を感じられる試合となった。

試合後は引退セレモニーが行われ両選手にたくさんの花束が贈られ、惜しめない拍手が贈られた。



←花束を受け取る両選手

## 植垣選手 世界最終予選 代表選出



5月25日、27日にフランス、スペイン。デンマークの3カ国で開催されるロンドンオリンピックの世界最終予選日本代表に植垣選手が選ばれた。

世界最終予選の試合方法は出場12カ国が3グループに分かれ、各グループでリーグ戦(総当たり戦)を行う。そして各グループ上位2カ国がロンドンオリンピック出場権を獲得する。日本はフランスのリヨンで、世界選手権2位のフランス、世界選手権10位のモンテネグロ、そしてヨーロッパ代表のルーマニアと当たる。

昨年の10月に行われたアジア予選にも日本代表として出場した植垣選手。アジア予選では最終的に4勝1敗で2位。世界最終予選出場権は獲得するも、オリンピック出場権獲得を惜しくも逃し、悔しさを露わにしている。

## 日本リーグ いよいよ開幕



女子ホッケー日本リーグの開幕戦が5月19日、20日に地元元ココロウエスト・レッドスパークスホッケースタジアムで行われる。19日はグラクソ・スミスクリン、20日は山梨学院CLOWING GLORIESと対戦する。

今年にはオリンピック開催年であるため、リーグ戦が長丁場となる。今年国体を含め4冠を狙うココロウエスト・レッドスパークスの健闘に期待したい。

19日	グラクソ・スミスクリン	広島
20日	山梨 CLOWING GLORIES	広島
26日	天理大学ベアーズ	奈良
27日	立命館大学ホリーズ	奈良

## 石川選手 惜しくも入賞ならず... 中国電力 陸上競技部

4月7日、熊本県熊本市で第21回金栗記念選抜陸上中距離熊本大会が行われた。男子一般5000mの部に石川選手、田子選手、森本選手の3選手が出場した。今大会は4位までの選手が13分台前半、8位入賞選手までが13分40秒を切るという非常にレベルの高い大会ということもあり、13分43秒であった石川選手は惜しくも入賞を逃す結果となった。

12位	石川 卓哉	13分43秒
42位	田子 康宏	14分14秒
48位	森本 卓司	14分20秒

### 広島メイプルレッズ



2 増田 寛那  
(ますだ かなな)  
大分県出身  
大教大卒  
2011 インカレ2位  
優秀選手賞



8 塩見 綾香  
(しおみ あやか)  
京都府出身  
大体大卒  
2011 インカレ優勝  
優秀選手賞



3 高橋 佑奈  
(たかはし ゆうな)  
神奈川県出身  
日体大卒  
2011 インカレ3位  
優秀選手賞



14 塩田 真奈美  
(しおた まなみ)  
兵庫県出身  
東海大卒  
2009-10JHA  
ジュニアアカデミー  
一選手



18 加藤 唯  
(かとう ゆい)  
愛知県出身  
大同高校卒

名前  
出身地  
出身大学  
近年の成績

### 広島ガスバドミントン部



桜井 みどり  
(さくらい みどり)  
石川県出身  
早稲田大卒  
2011 インカレ複8強



奥井 智菜美  
(おくい ちなみ)  
富山県出身  
筑波大卒  
2011 インカレ複3位

### NTT西日本広島ソフトテニスクラブ



中本 圭哉  
(なかもと けいや)  
広島県出身  
早稲田大卒  
2011 世界ソフトテニス選手権大会  
ダブルス金メダル



柴田 柚香  
(しばた ゆか)  
北海道出身  
札幌龍谷学園高校卒  
2012 全国沖縄インドア大会優勝

## エース・生え抜き 大活躍



## 新人選手紹介



広島ガスバドミントン部



**\* ロゴマークの意味 \*** 広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。